

第六回麻雀大会開催

厚生福利事業のうち恒例の麻雀大会が去る、6月27日正午より問屋町会館2階ホールで開催されました。今年には昨年より多少参加者が増え各社の精鋭、120名により、4回戦でその腕をきそい上位40位迄の入賞者には豪華景品が手渡され、卓を囲んで、和気あいの交流の場となったようです。上位10名は次の通りです。

2位	川上商店	清水 修造	894百点
3 "	榊松本紙店	松本 晴吉	856 "
4 "	北日商事榊	吉倉 保次	829 "
5 "	榊前垣商店	東 政宏	754 "
6 "	共栄電機榊	江端 敬	608 "
7 "	北日商事榊	松本 信之	575 "
8 "	榊八木熊	滝川 幸夫	524 "
9 "	インワラ榊	土田 勇男	510 "
10 "	共栄商会	札木 郁夫	694 "

協同組合
金沢問屋センター
告知板

理事会報告

- ▷ 4月
 - 3日 福井銀行の店舗建設促進について協議
 - 24日 通常総会提出資料の内容検討
- ▷ 5月
 - 10日 第2団地組合員である丸和電業、高島電機の脱退承認、又、第1団地組合員又一洋行の脱退と代りの星光堂の加入承認 終末処理場維持費が多額になるので今年10月より別途徴収する
 - 22日 総会提出議案の最終検討 各委員会の行事報告
- ▷ 6月
 - 3日 委員会の構成メンバー検討

終末処理場の管理を市衛生公社に移管することに決定
11日 諸江町消防団より消防車購入資金の分担金として30万円の寄附依頼があり寄附する事に決定
第1倉庫発送所終末処理場のペンキ塗りかえ決定

事務局だより

- ▷ 4月
 - 6日 事業委員会 51年度事業委員会の予算について協議 労務委員会 51年度労務委員会の予算について協議、高卒新入社員研修会と大卒新入社員研修について協議
 - 8日 近代化研究会 50年度事業報告、並びに決算報告、又51年度事業計画案並びに予算案について検討
 - 13日 建設委員会 51年度建設委員会の予算

について協議

- 16日 近代化研究会
 - 4月定例会開催、ビデオテープを使用し、ピーター、ドラッカーシリーズ 経営者の条件のうち「明日をきづく視点」勉強
- 18日 厚生委員会
 - 行事毎の委員分担について協議、麻雀大会について検討
- 21日 総務委員会
 - 通常総会提出資料について検討
 - 29日～5月10日 近代化研究会 有志15名アメリカ流通機構視察
- ▷ 5月
 - 7日 総務委員会 組合員外関連事業所の負担金値上について検討
 - 11日 労務委員会 高卒新入社員研修会の意識調査報告
- ▷ 6月
 - 8日 近代化研究会

幹会事及び総会開催

- 22日 建設委員会
 - 部会編成と委員の分担について協議。野球場の便所、足洗場散水装置、設置を検討
- 労務委員会
 - 3年未満勤続男子社員研修会について検討
- 23日 環境整備委員会
 - A公園池外周に危険防止の為、柵設置を検討
 - 各社の回りの美化につとめる様全組合員に要望する
- 近代化研究会
 - 51年度事業の詳細について検討
- 24日 事業委員会
 - 部会編成と委員の分担配置について協議
- 27日 厚生委員会
 - 第6回麻雀大会開催
- 29日 広報委員会
 - 第5号誌の内容について検討

<編集後記>

◎高校野球も今がたけなわ、星稜高校がんばれ!!のかけ声に石川県民100万の眼がテレビに集中、第一戦はまったく手に汗にぎる熱戦に、石川県史初まって以来のベスト4にせめて、と願うのは、まったく日本人の郷土愛にはあらためて胸うたるの感!!
◎さて8月15日は終戦記念日、12時には全国民が1分間の黙祷、戦後生れが今では日本人の50%をしめるとは、早いもので、今や歴史の中の終戦、しかしやはり胸うたるの感!!

◎さて番組はおなじみの田中さん、『栄枯盛衰世のならい』 たまたま金環蝕(岩波文庫、石川達三氏)を地で行くような物語、最後に指揮権が発動されなくて『アア、レ・ミゼラブル』の感!!
◎さて4番目は選挙戦……オットこれはさておきまして最後にただ一言。問屋センターニュースもますます充実、広報委員、事務局員そして投稿いただきました諸兄に心から感謝申し上げます無事発刊とは今は幸あわせ一ぱいの感!!



第5号 1976年8月10日発行
協同組合 金沢問屋センター
発行者 小川 甚次郎
金沢市問屋町1丁目
電話 37-8585



近代化研究会アメリカ流通機構視察 カリフォルニア、イーストリッジ、ショッピングセンターの全景

「先行きの発想を」

協同組合 金沢問屋センター
理事長 小川 甚次郎

「上昇傾向にあるが営業利益は今一歩である」
これが金沢商工会議所がさきほど実施した市内の主要企業経済動向調査結果である。それによると全般的に景気は「上昇した」とするものが約半数に近い42.7%であり、前期の1～3月にくらべ約3倍にも増加しているそうだ。この調査結果に見られるように当地の景気は漸次好転の兆しを見せていると判断してもよいであろう。
まだまだ楽観視は許せないとするむきもあるようだが、これまでとくらべれば徐々に景気は回復しつつあると思う。流通業界についても戦後成長1本で走り続け、成長の一途をたどってきたわけであるが、オイル、ショックで大きくつまずき、さらには昨今の経済環境の変動というダブルパンチに見舞れ、一方では努力すれば、ただけ売上げは必ず伸びると確信したようになってきた経済の高度成長期のことを考えると、今回の不況はこれまでのものとニューアンスの異なった複雑なとらえ方をせざるをえない。
特に小売業界においては「曲がり角」とか「転換」といったことがきわめて深刻に叫ばれじつに騒然としたムードが漂ったばかりでなく、今でも一部の業界ではそういわれている。
経済環境が曲がり角にあれば大なり小なり小売業界への影響はあるはずであり、小売業の影響は同時に流通業界全体に何らかの形で波及することは今日まで我々は何度も体験してきたことでもある。
中でも今回の不況で叫ばれた曲がり角や転換という言葉は雑誌や新聞のいうところの「市場変化」であるのかもしれない。一口に市場といっても大変難しくその概念はきわめてあいまいなものであるが、市場変化というのは同時に社会変化、社会の動きというふう考えた方が理解しやすいかもしれない。それらの変化が最近、実に急速に進んでいることも見逃すことは出来ない。
業種によっては戦後生まれが大半を占め戦後生まれの家庭である。ニューファミリーとよばれる消費者によって商品そのものの生産にも大きい変革をもたらさなければならぬところもあると聞か、ニューファミリーはこれまでの一般家庭と、つまり消費者と全く違った消費動向を示し、商品の選択、購買のしかたも従来のパターンと異なり「質」を重視したものであり、消費者意識が次第に高まってきた結果と指摘する人も多い。
何れにしても今日迄の貴重な幾つかの体験を有意義に生かしてしかも消費者のニーズ(要求)を常にとらえてゆくことがこれまで以上に重要な今後の課題ではなからうか。
「他人より1歩先を行く発想」を考え、努力しなければならぬ変革期にきている考える今日この頃であるが……。

第13回通常総会開催



当組合の第13回通常総会は去る5月26日午後2時より、問屋町会館2階ホールで開催された。

小川理事長挨拶のあと、石黒副理事長が議長に選出され議案審議に入った。

第1号議案 昭和50年度事業報告、損益計算書、財産目録の承認及び監査報告の件

中山総務委員長、越原財務委員長より原案の説明があり、次いで奥村監事の監査報告があって議長は議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認した。

第2号議案 剰余金処理(案)承認の件

越原財務委員長より原案を説明、議長は議場に諮ったところ全員異議なく原案通り承認した。

第3号議案 昭和51年度事業計画(案)承認の件

中山総務委員長より原案の説明があり、議長は議場に諮ったところ全員異議なく原案通り承認した。

第4号議案 昭和51年度収支予算(案)並びに昭和51年度賦課金の賦課徴収方法承認の件

越原財務委員長より原案を説明、議長は議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

第5号議案 昭和51年度借入金の最高限度額承認の件

議長より原案を説明し議場に諮ったところ、全員異議なく原案通り承認した。

第6号議案 組合員の脱退承認の件

中山総務委員長より、下記の組合員より脱退届けがあったと説明、議長は議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

- 旭精工株式会社 丸和電業株式会社
- 高島電機株式会社 株式会社又一洋行
- 石川新菱自動車株式会社

第7号議案 定款の一部改正の件

中山総務委員長より原案を説明、議長は議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

第8号議案 理事及び監事改選の件

議長より選出方法について議場に諮ったところ、議長一任の声があり、議長は選衡委員5人を指名し、1時休憩を告げた後、別室において選衡委員会を開いて理事40人、監事3人を選出し、室選衡委員長より候補者名を発表し、議長は議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

議案審議終了後、新理事長小川甚次郎就任挨拶と来賓の挨拶があって、午後4時閉会した。

- 来賓 石川県知事 中西陽一
 金沢市長代理 宮浦 経済部長
 金沢商工会議所会頭代理 樋田 専務理事

通常総会決定役員名

名誉理事長	山田藤太郎	理 事	南川 善智
相談役	中山 忠光		道上 歩
相談役理事	石黒 伝六		高桑 健治
理事長	小川甚次郎		富木 昭光
副理事長	若林 保四		越田 春雄
	大沢 銈人		西谷 弘次
	室 七勇		楠 幸雄
	越原 哲郎		上野 英吉
専務理事	金子 哲夫		井上 三郎
理 事	寺井 利光		北島 成至
	小阪 誠一		島崎 政幸
	辰川 申治		坂川 栄一
	藤本 俊祐		来馬 満春
	小川 三郎		平野 清泰
	山田 治男		笠師喜美男
	湯浅 安恒		宗広 満夫
	森 佐久次		紙谷 邦藏
	伊藤 四郎		稲本 弘
	今井 義一		島田 東一
	多田 与二	監 事	奥村 敏
	越井清太郎		岡田 寛
	荒木 登		須田 忠一
	川上 嘉一		

終末処理場使用料徴収について

現在終末処理場の管理については、組合管理人が、会館の管理を兼ね行っておりましたが、第2団地建設による人員増に対処する為、汚水槽増設による運転上の問題、又、処理場周辺に、保育園と、民家がたちこんだ為におきる環境問題に対応する為、今後は金沢市衛生公社に委託する事に総会時に決定しました。

団地完成以来現在の9年間、組合員の皆様より下水道使用料金は徴収してはおりませんでした。今後は経費が大幅にアップしますので、10月頃を目途に、徴収を検討しておりますので、御協力をお願い致します。

(協)金沢問屋センター

委員会名簿

委員会担当役員

- 総務、企画開発 小川 理事長
 財務、金融 越原 副理事長
 事業、建設室 副理事長
 労務、厚生 大沢 副理事長
 広報、環境整備 若林 副理事長

委員長、副委員長

- 総務委員長 伊藤四郎 副 越井清太郎
 財務 " 越原哲郎 " 今井義一
 事業 " 富木昭光 " 松村 久、宗広満夫
 金融 " 川上嘉一 " 藤本俊祐
 労務 " 高桑健治 " 道上 明
 厚生 " 森佐久次 " 多田与二、楠 幸雄
 建設 " 辰川申治 " 坂川栄一
 企画、開発 " 小川三郎 " 上野英吉
 広報 " 荒木 登 " 小阪誠一
 環境整備 " 来馬満春 " 中嶋捨吉

総務委員会

◎委員長 ○副委員長

- 伊藤洋品 株式会社 ◎伊藤 四郎
 越井商事 株式会社 " ○越井清太郎
 玉田商事 株式会社 " 越田 春雄
 丸西食品工業 株式会社 " 西谷 弘次
 芦原 株式会社 " 芦原 孝二
 丸 菱 " 笠師喜美男
 小堀酒造店 所長 迎 博之
 イシワラ 株式会社 田口 辰秀
 辻 茂 " 辻 安伴
 須 田 株式会社 " 須田 忠一
 太洋興業 株式会社 所長 塩田 正男
 成瀬電気工事 株式会社 所長 成瀬 栄藏
 石川東芝商品販売 株式会社 " 平野 清泰
 越 和 株式会社 " 高垣 外吉
 永井商店 " 永井 栄一
 小鍛治本店 " 米沢 勝治

財務委員会

- 株式会社 コシハラ 社長 ◎越原 哲郎

- 弘進ゴム 株式会社 社長 ○今井 義一
 丸与商事 株式会社 " 寺井 利光
 石 織 株式会社 " 山田 治男
 明 希 株式会社 常務 坂本 勇
 株式会社 竹村商会 社長 竹村 孝夫
 株式会社 井口商店 " 井口総一郎
 株式会社 田中営業所 専務 高崎 修次

金融委員会

- 川上商店 店主 ◎川上 嘉一
 泰和ゴム興業 株式会社 社長 ○藤本 俊祐
 東和工業 株式会社 " 南川 善智
 株式会社 東山商会 " 道上 歩
 株式会社 川崎商店 " 川崎 晃
 株式会社 土谷九兵衛商店 " 土谷 茂
 北日商事 株式会社 " 太田 敬祐
 北陸ダイヤ 株式会社 " 原 隆三

事業委員会

- 富木医療器 株式会社 社長 ◎富木 昭光
 石 織 株式会社 専務 ○松村 久
 山 和 株式会社 社長 ○宗広 満夫
 島 崎 株式会社 " 島崎 政幸
 株式会社 橋爪商会 " 橋爪 弥則
 丸与商事 株式会社 専務 八田 隆年
 小 川 株式会社 常務 横井 隆志
 久 江 田 株式会社 専務 久江田紀雄
 永和設備工業 株式会社 社長 永尾 高士
 株式会社 佐野紙店 " 佐野和一朗
 株式会社 伊藤 専務 伊藤 祐吉
 株式会社 金 糖 " 戸瀬 和男
 安井電機 株式会社 社長 安井 章
 サンコー 株式会社 所長 瀬口 義男
 秋常金属 株式会社 社長 秋常 常吉
 株式会社 丸一商店 専務 黒梅 吉英
 石原商店 店主 石原 一衛
 株式会社 川 助 専務 川端 嘉平
 株式会社 三玉商店 専務 岡田 一郎
 株式会社 たなかや 社長 田中 清隆

労務委員会

- 共栄電機 専務 ◎高桑 健治
- 東山商会 " ○道上 明
- 北島 社長 北島 成至
- 榎村金沢支店 支店長 清水 勇
- 岡本 専務 岡本 進
- スズケン金沢支店 支店長 堀 暢之
- 奥村 常務 奥村 利貞
- 紙谷物産 社長 紙谷 邦藏
- 北陸ポイント " 山田 修三
- タマイ " 玉井 義昭

厚生委員会

- 森佐 社長 ◎森 佐久次
- 多田与 " ○多田 与二
- クスノキ " ○楠 幸雄
- 田村勝治商店 " 田村 憲司
- 松本紙店 " 松本 晴吉
- 丸治服飾 " 藤野 治
- 藤木工業 専務 藤木 顕世
- 金沢テレス 社長 谷尾 実
- 丸信丸岡屋商店 専務 丸岡 信一
- 寺本織維 " 寺本 孝夫
- ジェンヌ丸一 社長 岡山 孝清
- 伊藤洋品 副社長 伊藤 淳蔵
- 南陽 所長 近村 繁親
- 加陽月星ゴム 専務 若林 博
- 北陸衣料商会 社長 中村外喜雄
- 丸吉商店 専務 宮 宣雄
- 前垣商店 所長 卷田 良雄
- 不二家 " 今井 修司
- 堀川商店 専務 堀川 善昭

建設委員会

- 北陸通信工業 社長 ◎辰川 申治
- 一恵商店 店主 ○坂川 栄一
- 中橋 社長 中橋 重信
- 共立電機販売 社長 堂上 修次
- 北村電機産業 専務 立野 清
- 大坪商事 " 大坪 顕伸
- 東 社長 東 清
- 五井建築設計研究所 " 新村 利夫
- 山村 " 山村 敏英
- 金沢度量衡 " 玉田 善仁
- 中川薬品器材 " 中川 有人
- 八木熊 所長 栗田 公二
- 中央自動車工業 " 佐川 公一
- 野村産業 社長 野村 順一

飯川商店 社長 飯川清之助

企画開発委員会

- 小川商事 社長 ◎小川 三郎
- 石川トヨベツト 専務 ○上野 英吉
- 川上商店 店主 川上 嘉一
- 湯浅惣兵衛本店 社長 湯浅 安恒
- 弘進ゴム " 今井 義一
- 堀川商店 専務 堀川 善昭
- 一恵商店 店主 坂川 栄一
- 金沢機工 社長 井上 三郎
- 共栄電機 専務 高桑 健治
- 石川糧穀 社長 稲本 弘
- 山和 " 宗広 満夫
- 越井商事 " 越井清太郎
- 丸昌 " 来馬 満春
- 加賀絹 " 古田 政一

広報委員会

- 荒木商事 社長 ◎荒木 登
- 糸生 " ○小阪 誠一
- 尚和印刷 " 松村 克雄
- 寿商会 専務 若林 智雄
- 理光商事 社長 田川 孝三
- ナカダ 店主 中田 外義
- カツオ 社長 勝尾 健一
- 加賀絹 " 古田 政一
- 島田商事 専務 島田 良造
- 矢部物産 " 矢部 嶺男
- 大沢商店 " 大沢 忠之

環境整備委員会

- 丸昌 社長 ◎来馬 満春
- 中嶋帽子 店主 ○中嶋 捨吉
- 斉田ベビー 社長 斉田 謙二
- 石川ゴム製品 " 堀江喜久雄
- 織田寝具 " 織田 末男
- 武田商事 " 武田 裕
- 吉野利工具 " 吉野卯太郎
- 石川東洋ゴム販売 " 堀 作二
- 百萬石酒造 支店長 里 衛
- 立元商店 社長 立元 義雄
- エンバイヤ自動車 所長 都築 勲
- 同信産業 " 中谷 喜治
- サンデン販売 " 竹内 雄次
- ナカキン 店主 中村 輝夫
- 石川日産自動車販売 所長 佐野 豊
- 石川東芝住設機器 専務 大場 信一

問屋町交通安全対策協議会総会開催

問屋町交通安全対策協議会(会長井上三郎)は去る6月11日午後1時より問屋町会館2階ホールにおいて、第8回通常総会を開催した。

会長挨拶のあと、優良運転者10名に表彰状、記念品が手渡され、つづいて来賓の金沢東警察署長岡田武男氏が祝辞をのべたあと議案の審議に入り、第一号議案昭和50年度事業報告並びに収支決算報告監査報告、第二号議案昭和51年度事業計画(案)並びに昭和51年度収支予算(案)を原案通り可決した。

第三号議案役員改選では井上会長が再任され、副会長として活躍してきた富木昭光氏が辞任し、後任に小寺源一氏が選出された又、幹事も全組合員が交通安全意識を深める意味を含めて大巾に新旧交代を図った。

最後に藤木副会長より昨年10月より実施している、グリーンカレンダー利用についての説明、中川副会長より今年度新たに作成した標語入り月めくりの説明が有り有効に利用する様協力を求めた。

又、問屋町派出所塩崎巡査部長より団地内事故状況の報告があり全議案を終了した。

問屋町地内の事故発生件数

年度	人身事故	物損事故	合計
50年	17件	9件	26件
49年	15件	7件	22件

問屋町地内従業員の関係する事故発生件数

年度	事故種別	発生件数	加害者数	被害者数
50年	人身事故	9件	7件	2件
	物損事故	2件	0件	2件
	合計	11件	7件	4件
49年	人身事故	9件	4件	5件
	物損事故	2件	0件	2件
	合計	11件	4件	7件

特徴

- 1、1月と7月は事故0であり、5月、6月、8月、9月は事故は少なく、3月4月12月は事故が多い。事故は集中して発生する傾向である。
- 2、事故の総数26件中、出合頭の事故が10件で一番多い。
- 3、死亡事故、ひき逃げ事故は0であるが、あて逃げ事故は2件発生し又自動車と自転車の事故が4件発生した。
- 4、問屋西口交差点、派出所前交差点、多田与裏交差点、トヨベツト前交差点、

表彰を受けられた優良運転者

- 15年以上 奥 久雄 芦 原 慎
- 10年以上 福島 清和 富木 医療器
- " 高桑 光夫 島 崎 慎
- " 中村 和之 田村 勝治商店
- 5年以上 堀 慎一 明 希 慎
- " 浅尾 博 明 希 慎
- " 長瀬 輝雄 慎 コシハラ
- " 山岸 要充 慎 小堀 酒造店
- " 西倉 堅雄 慎 佐野 紙店
- " 成瀬 均 共立電機販売

問屋町交通安全対策協議会役員名簿

- 会長 金沢機工 井上三郎
- 副会長 北陸通信工業 中川重孝
- " 島崎 藤木俊夫
- " 丸与商事 小寺源一
- 幹事 丸昌 砺波正司
- " 明希 江田清
- " 森佐 金子庄三郎
- " 小川商事 山崎博史
- " 山和 中山達夫
- " スズケン 堂井信次
- " 小川 横井唯志
- " 伊藤洋品 古川孝次
- " 石川トヨベツト 松森茂
- " 北村電機産業 六多幸雄
- " 共栄電機 江端敬
- " 佐野紙店 西倉堅雄
- " 堀川商店 谷内通夫
- " 丸菱 米浜五雄
- " ジェンヌ丸一 岡山洋勝
- " 東和工業 佐藤昭典
- " 松本紙店 大川善清
- " 岡本 原武夫
- " 永井商店 永井外志明
- " 矢部物産 小林忠久
- 会計幹事 川助 桜井和彦
- " 糸生 前田定志



繊維同業会総会開催

金沢問屋センター繊維同業会（会長寺井利光）は去る、4月23日、通常総会を開催し、
 第1号議案 昭和50年度事業報告、並びに収支決算報告、会計監査報告。
 第2号議案 剰余金処分案
 第3号議案 昭和51年度事業計画案並びに収支予算案を、審議し、原案通り承認し終了した。

尚、8月以降の事業計画は次の通り

- 51年8月4日（水）～5日（木）オール適品セール
- 19日（木）～20日（金）下旬協定日
- 9月7日（火）～8日（水）秋の繊維まつり（第18回見本市）
- 21日（火）～22日（水）下旬協定日
- 10月7日（木）～8日（金）完成九周年記念特別販売大会
- 20日（水）～21日（木）あびす講
- 11月5日（金）～6日（土）大黒祭
- 18日（木）～19日（金）第九回年末謝恩超特価現金セール
- 12月3日（金）～4日（土）歳の市
- 16日（木）～17日（金）納めの市
- 52年1月7日（金）～8日（土）初市
- 20日（木）～21日（金）下旬協定日
- 2月3日（木）～4日（金）77年新作春物セール
- 17日（木）～18日（金）下旬協定日
- 3月3日（木）～4日（金）春の繊維まつり（第19回見本市）
- 17日（木）～19日（金）下旬協定日

百貨同業会総会開催

金沢問屋センター百貨同業会（会長石黒伝六）は去る5月26日組合総会に先立ち、午後1時より問屋町会館2階ホールで第10回通常総会を開催した。石黒会長挨拶のあと議案審議に入り、会議案とも、原案通り可決した。

特に今年度より組織を販売先別に2つの部会にわけ、第一部部会は直接小売店へ販売する商社第二部会は建設、設備業者へ販売する商社に分け活動する事になった。

役員改選では辰川申治氏が新会長に選出され、運命共同体として会員相互の親睦、又メリット追求を図りたいと挨拶があり、金沢問屋センター小川理事長の挨拶があつて終了した。



金沢問屋センター百貨同業会役員名

顧問	(協)金沢問屋センター	理事長	小川甚次郎
相談役	株式会社 寿商	社長	若林保四
"	明希	"	石黒伝六
会長	北陸通信工業	"	辰川申治
副会長	株式会社 コシハラ	"	越原哲郎
"	荒木商事	"	荒木登
"	富木医療器	"	富木昭光
"	石川東芝商品販売	"	平野清泰
理事	湯浅惣兵衛本店	"	湯浅安恒
"	川上商店	店主	川上嘉一
"	弘進ゴム	社長	今井義一
"	成瀬電気工事	"	成瀬栄蔵
"	金沢機工	"	井上三郎
"	株式会社 東山商	"	道上歩
"	野村産業	"	野村順一
"	クスノキ	"	楠幸雄
"	共立電機販売	"	堂上修次
"	石川トヨペット	専務	上野英吉
"	共栄電機	"	高桑健治
"	株式会社 竹村商	社長	竹村孝夫
"	石川糧穀	"	稲本弘
"	泰和ゴム興業	"	藤本俊祐
"	丸菱商	"	笠師喜美男
"	北日商事	"	太田敬祐
"	株式会社 紙谷物産	"	紙谷邦蔵
"	株式会社 井口商店	"	井口総一郎
"	株式会社 土谷九兵衛商店	"	土谷茂
"	株式会社 堀川商店	専務	堀川善昭
"	明希	常務	折本良栄
監事	丸西食品工業	専務	西谷憲三
"	東和工業	取締役	佐藤昭典

社員教育について

労務委員会

高校卒新入社員研修会。4月13日より15日まで2泊3日間、国立能登青年の家において22社59名（男子28名、女子31名）が受講した。内容は「社会人の心構え」についての講師は何をして生きてゆくかを選び定めて、物を見る眼を養い、先見性を養うこと。信用を得るための努力を怠らぬこと。企業を支えるものは信用であり、信用を得るためには約束を守ることが大切であると具体例を挙げながら訴えた。「人間関係・言葉」についての講師はテーマからはずれることを断って、「君たちは過保護の中で育っていることを凝視する必要がある。過保護に育っていると、ややもすれば個性が埋没して、自分で考え、主張するものがなくて、いつも自分がしらけたり、妥協したりしてしまう。また人間らしいあたたかみを取り戻すように努力したいし、相手を立てて生きようと訴え、人間の行動を左右するもの主は心であり、本質的には心が基本で頭はさほど左右されぬ。学生と社会人との相違はこれで、頭と心とは相関連しているが心が中心となる」と結んだ。また所長の講話では仕事とは私の生きがいであり、私の生きがいとは私の仕事である。社会は若い人を甘えさせる風潮があり、若い人も甘えがちである。貧乏知らず、冷たい風にさらされず物質的にも豊かに育って来た。大人は戦争に負けて、喰う物も乏しく餓死することを逃れるために必死であった。そして一切れのパンを分け合って喰べねばならなかった生活の中から生れてくるものは兄弟愛・友情を想う心・我慢・ゆずり合いの精神である。甘やかされる間は未だ子供である。注意され怒られる間は見込みがあるから、何も言われなくなってしまうたら、もうおしまいだ。鈍感というか、馬鹿だと評価されてしまう。大人になる方法として責任をもつ。自信をもつ。社会性を身につけるよう努力することだと、啓蒙された。

6月9日より10日まで1泊2日間、大学卒新入社員

研修会は15社24名で本社が団地に所在しない会社を除くと一部の企業のほかは殆んど受講に参加された。道場である禅の曹洞宗大乘寺を選んで会場とした。静寂な環境、どこともなく厳しさのただよる院内での生活は坐禅と寝起きそのものから芽生え出るものが研修の目的で、知識や教養を高揚せしめるためではなかった。講師は金大教授による「社会生活と倫理」についての講義のみとした。坐禅によって仏性にふれると言えどむつかしくなるが、平素身も心も動いて止むことを知らない生活から静まりかえった禅堂に入り、身も心も動からずに静に帰る修練の当初の苦痛から次第に脱して、本来の原始の心へ帰らせようとする修業というか。煩惱雑念を除いた心の在り場。そこには対立抗争騒乱のない生きとし生けるものの平等の大地がある。裸の人間となって、そこから出発すべき人生であることを教えようとするのではなからうか。受講者の殆んどが坐禅の時間は苦痛に耐えられたことに、1人1人が何か得たものを感じていることが研修の感想文を読んでも明らかである。

会社・家庭は勿論、何処へ行っても静寂という場・居所のなくなりつつある現在、団地で起居を共にしながら、しずかに自らを省み、思考することのできる場所に恵まれて研修できたことは、従来得られなかった精神的糧が個人差はあっても、それぞれ得るところがあったように思われる。

また電話教室は5月28日午後1時30分から4時30分まで会館で開催されたが、例年のことながら毎回盛況で今年も82名の多数受講者を得て、電話の掛け方、受け方、応待等の基本的講義を聴き、その後実技指導に時間を多くし、最後に映画による職場のマナーを学んだ。毎日欠くことのできぬ電話教室とあって皆熱心に受講された。

商社対抗野球大会熱戦が続く

今年で第9回をかぞえる商社対抗野球大会は、参加55チームにより、5月18日開幕した。

決勝は8月7日に行うが、現在迄の成績は次の通り。

1回戦	北村電機	不戦勝	奥村
	共立電機	1-0	丸信丸岡
	北島	12-8	石川トヨペット
	丸昌	8-4	永和設備
	小川商事	不戦勝	北陸通信A
	小川B	12-4	コシハラ
	丸与商事	7-2	田村商店
	石織	19-0	久江田
	伊藤洋品	8-6	辻茂
	北陸通信B	4-3	森佐
	金沢機工	不戦勝	富木医療器
	石川東芝	5-0	前垣商店
	越井商事	8-0	松本紙店

	成瀬電気	6-0	島崎
	小川A	5-4	石川泉米
	山和	8-1	芦原
	北日商事	13-1	荒木商事
2回戦	北村電機	6-5	明希
	北日商事	3-0	山和
3回戦	共立電機	5-3	北村電機
	丸昌	不戦勝	北島
	小川商事	2-1	小川B
	丸与商事	7-1	石織
	伊藤洋品	不戦勝	北陸通信B
	石川東芝	6-1	金沢機工
	越井商事	5-5	成瀬電気
	小川A	10-1	北日商事
準々決勝	丸昌	10-0	共立電機
	石川東芝	3-2	伊藤洋品
	小川A	12-0	越井商事

(抽選勝)

環境整備委員会発足……

◇◇新委員長に抱負を聞く◇◇



総務委員会

委員長 伊藤 四郎

このたび、図らずも問屋センター総務委員長を仰せつかりました。何分にも浅学非才の身であり前任者中山委員長の老練な力量、手腕等には到底及ぶべくもありませんが委員各位のご協力を得て、私なりに精一ぱいの努力を続けて参る覚悟でございますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、問屋センターの当面する問題としては先づ第一に第二団地の早期完成が挙げられますが、いまのところ余剰地に対し新規加入の問い合わせがぼつぼつある反面、目下の経済事情から最近に至り遺憾乍ら二、三の脱退を見たことは止むを得ません。この他終末処理場及び、融雪装置等の市当局への移管問題、更には公園の維持管理の問題等、当委員会に与えられた任務は山積しているのです。次にかねてから私達の最も大きな関心事に新会館の建設問題があります。このことは企画開発委員会に於いて既に建設することの方向づけが決定されており、具体的には今後新委員会で前向きに検討されてゆくことでしょう。

ともあれ当センターも来年はいよいよ十周年を迎えようとしております。折からの減速経済下にもかかわらず業績日毎に伸展しつつありますことは設立以来、組合員の一条乱れざる結束の賜であり、今や県下各業界からはもとより全国からも驚異と賞讃をもって評価されていますことはご同慶の至りです。これからもこの良き風習を持続し、益々親睦と団結を深め、少くとも私達委員会の任務の一つであります「組合員間のトラブル調停」というが如き規約内の一ヶ条はこの際是非とも空文にしたいものだと考えております。

10年前に私達が緑に包まれた街並みを想定し乍ら丹精こめて植えた街路樹も、いまでは支えが要らなくなるまでにすっかり大きく育ちました。やがて10年、20年大木として更に逞しく成長して行くことでしょう。問屋センターの将来もかくありたいものだと念じつつ一言就任のご挨拶といたします。



環境整備委員会

委員長 来馬 満春

このたび新しく環境整備委員会が出来「団地内及び

その周辺の環境整備に関する事」がこの委員会に任せられた責務であります。

問屋団地に勤める皆さんが、気持ちよく、明るいよりよい環境で働き、生活できる団地になりたいと思います。

先づ団地内には中央にあるA公園をはじめ5つの公園があります。A公園B公園は年に2、3回各社から1名づつ参加して頂き雑草取りの勤労奉仕をして頂いて居りますが、その他の公園、駐車場の廻り等も何等かの方法でキレイにして行きたいと思っております。

又、各社の廻りは各社で整備し雑草等は取って頂きキレイな環境の良い問屋センターにして行きたいと思っております。

其のほか皆さんがお気付のこと等ありましたら町内会の各班に1名以上の当委員会のメンバーが居りますのでその方までお気軽に話して下さい。

- 第1班 エンバイヤ自動車(株) サンデン販売(株)
- 第2班 齊田ベビー(株)
- 第3班 東芝住設機器(株)
- 第4班 織田寝具(株) 丸九昌
- 第5班 中嶋帽子 武田商事(株)
- 第6班 石川東洋販売ゴム(株)
- 第7班 ナカキン
- 第8班 百萬石酒造(株)
- 第9班 石川ゴム製品(株) 同信産業(株)
- 第10班 翁吉野利工具 石川日産自動車販売(株)
- 第11班 立元商店



労務委員会

委員長 高桑 健治

労務委員会を担当せよとのご指示を賜りましたが、私自身にその資格があるだろうか、果してその重責を全うすることが出来るだろうかと不安と焦燥に駆られる昨今でございます。しかしながら一旦お引受けしたからには微力な私ではございますが全力をあげご期待に添いたいと存じております。

およそ企業経営とは人・物・金・時の運用と言われておりますが、特に、人・労務問題は最重要であることは論を待ちません。そしてこの問題は、これが決め手というような妙薬が無く、又誰れしも自社のことは「触れたくもあり、触れたくもなし………」といった心境があり、この辺にこの問題の難しさがあろうかと思っております。

今後労務委員会が取り組んで参ります諸点は、(1)就業規則、給与体系等の企画に関する事。(2)社員の教育訓練方法の計画実施に関する事。(3)組合員商社の労働環境の改善に関する事。(4)組合員雇用促進に関する事。(5)新入社員歓迎会に関する事。の5点であります。それぞれに問題点を含み困難を伴っております。幸いにして委員会のメンバー各位も熱心有為な方ばかりであり、又労務問題のベテランである大橋課長殿のご協力も得て、これら諸問題の推進に努力をしたいと思っております。

この委員会については、前富木委員長殿はじめ各委員殿の皆様の方ならぬご努力による輝かしい業績があります。この実績と歴史を汚さぬ様誠心、誠意この委員会活動に積極的に取組む所存でございます。どうか宜敷くご支援ご協力賜りますよう、又種々指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます、労務委員長お引受けのご挨拶といたします。



事業委員会

委員長 富木 昭光

組合事業としては共同運送、共同倉庫を始め種々ございますが組合員に利益還元の要素のものとして今後協同組合運営上収益性を増大するものが考えられます。従来からの共同利益の面はより一層合理的に公平に運用出来る様に委員会として検討し御要望に答えるべく努力したいと存じます。収益性を生む面につきましては企画開発委員会もございりますが事業委員会独自の案を研究提案を試み将来に備えたいと思っております。又経営者研修につきましては経営上必要な経済講演会、政治評論等もさることながら企業運営上の規準乃至は目安となる指数や生産性向上の問題も併せて研究し組合員の方々に参考に供することが出来るならば幸いと存じます。

以上の構想のもとに委員会に2つの部会を設けました。第1部会(共同運送、共同倉庫、駐車場)は松村副委員長に部長をお願いし、第2部会(共同展示、経営者研修、共同事業研究)は宗広副委員長に部長をお願いしました。それぞれの部会に各部門を設け責任委員を委嘱しました。責任委員以上の会合を月1回定期的に開き専門部門の担当も連繫的に各部門の動向も知り討論出来る様に配慮しました。全員出席の会議は2、3ヶ月に1度定期的に行い度いと存じます。

組織的には一応整ったつもりですが運用面で円滑に行い度いと思っておりますので御協力と御助言を頂ければ幸甚と存じます。



近代化研究会

代表幹事 宗広 満夫

種々の企業集結センターとして発足した問屋センターは、いまや全国的に知られた今日で有りますが、ここに諸先輩方の絶大なる功績を、不肖私が継いで代表幹事となり足のすくむ思いがして居ります。

これから諸先輩のご指導を仰ぎながら今後の近代化研究会という名に恥じない様一層邁進する覚悟でございます。

世論では景気のことを取沙汰されておりますが、マクロの指標で見ると景気は底入れし、上向きに転じつつと言われており。現に企業段階では操業度もかなり回復して来ています。だが一方では業種間の跛行現象がめだっているのも事実であります。

これからの世帯は特に企業格差、時代の先取り、単に先取りといっても労働問題、賃金問題、販売方針、流通問題、金融問題等を研究して行かなくてはならないと思っております。

いづくともなく続くこの諸問題の研究こそ大事なことであることから、なおのことやりがいがあります。我々会員は平素の実務を生かし、よりよい研究をつみかさねて各々の企業隆盛を計りたいと思っております。この問屋センターをより以上の発展をするには、我我会員の強力なる知恵と行動力と和をもってこの重要な近代化研究に取り組んで行きたいと思っております。

近代化研究会アメリカの流通機構視察

近代化研究会アメリカ流通機構視察団、高桑団長以下総勢15名がアメリカ流通機構視察というとしてつもなく大きなテーマを共同の指針として掲げ、具体的には同国流通機構の現況と、その内包する今日的諸問題の把握加えて将来への展望をポイントする数々の研究目的を心に抱き、更には構成員各人個々の事業に対する将来的考察、翻って我国流通機構に於いても当然予想すべき今後の改変に対応する先取り等さまざまな思考を脳裏に描き乍ら、4月29日より5月10日迄の期間視察して来ました。

しかし現実問題としてその求める問題はあまりにも大きくその対象とする機構は余りにも巨大、且つ複雑であり又、日程的にも時間的にも更に、言葉の関係からも数々の制約がある為、視察ポイントを絞り現在アメリカに於て最も発展し、且つ消費者と直結しているショッピングセンターの行き方を中心として、これを先ずとらえ、これを構成している各流通業態の現状に視点をあてることを主目的としました。

広報誌にはスペースの関係で掲載できませんので、近いうちに冊子にまとめ、組合員各位に、配布致します。